

1920-40年の写真世界 パリ、マン・レイ、ブラスサイの田舎



モーリス・タバール《パリとニューヨークの私の椅子(三重焼き)》
Maurice TABARD *Ma chaise de Paris et New York (Surimpression)* 1929

THE PARIS OF ATGET, MAN RAY, AND BRASSAÏ PHOTOGRAPHY, 1920-40

主催=東京都写真美術館 休館日=第2・4水曜日 開館時間=午前10時—午後6時
(入館は5時30分まで) 観覧料=一般・大学生500(400)円/小・中・高校生250(200)円:
()内は10名以上の団体料金 展覧会のご案内:03(3280)0099(テレフォン・サービス)

1992年10月23日金—12月8日火



東京都写真美術館

Tokyo Metropolitan Museum of Photography

〒150 東京都渋谷区恵比寿4-19-24 Tel. 03-3280-0031

アジェ、マン・レイ、ブラスサイの田舎

Jean Eugène Auguste ATGET
ジャン・ウジェーヌ・オーギュスト・アジェ
BRASSAÏ
ブラッサイ
MAN RAY
マン・レイ
Hans BELLMER
ハンス・ベルメール
Raoul UBAC
ラウル・ユーバック
Constantin BRANCUSI
コンスタンティン・ブランクーシ
Maurice TABARD
モーリス・タバール
Dora MAAR
ドラ・マール
Florence HENRI
フローランス・アンリ
NAKAYAMA Iwata
中山岩太
André KERTÉSZ
アンドレ・ケルテズ
Henri CARTIER-BRESSON
アンリ・カルティエ・ブレッソン



ハンス・ベルメール《人形》
Hans BELLMER *La Poupée* 1934



中山岩太《ダンサー》(中山岩太の会寄託)
NAKAYAMA Iwata *Dancer* 1926-27

世紀が変わり、ヨーロッパの首都としての活況を呈していた1900年代初頭のパリ。世界中から若者が集り、芸術の分野でもダダイスム、シュルレアリスム、未来派などの新しい動きが起こりました。そして、第一次世界大戦が終わり、落ち着きを取り戻した1920年代、写真の世界には大きな変化がありました。

戦争による写真技術の飛躍的な進歩により、さまざまな表現が可能になりました。フィルムの感光性が高まったことによる夜間撮影、小型カメラの出現によるスナップ・ショットなどの世界が広がったのです。そして、写真はブラスサイに代表されるように「夜」の領域を獲得し、またマン・レイ、ベルメール、ブラガーリアらによって、シュルレアリスムや未来派の表現世界のなかにも組み込まれていくことになります。しかし、一方でアジェのように、19世紀末から自分の殻に閉じこもり、新しい美術運動とは無縁のところで、寡黙にパリの記録を続けていた写真家もいました。こうしたさまざまなタイプの写真が混在していたパリで、同時代に撮られた写真(12作家約110点)を見ようとするものです。

●フロアレクチャーのお知らせ

テーマ=「1920-40年のパリの写真」
第1回=10月31日(土)午後2時—
第2回=11月21日(土)午後2時—
第3回=11月28日(土)午後2時—
第4回=12月5日(土)午後2時—

●講演会のお知らせ

テーマ=「1920-40年のパリの写真」
日時=12月3日(木)午後5時—7時
会場=東京都庁・都民ホール(都議会議事堂1階)
東京都新宿区西新宿2-8-1
講師=澤本徳美(日本大学芸術学部教授)

●次回展覧会予告

「フランス写真の新たな展開「パリ市・ヨーロッパ写真館コレクションから」」
会期:12月18日(金)—1月26日(火)



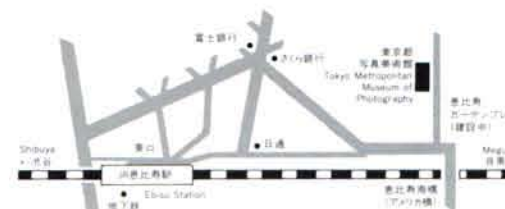
ジャン・ウジェーヌ・オーギュスト・アジェ《フルーリー街76番地、シャペル大通り》
Jean Eugène Auguste ATGET *76 Rue Flury, Bd. de la Chapelle* 1921



フローランス・アンリ《セルフ・ポートレート》
Florence HENRI *Autoportrait* c.1937



マン・レイ《無題(レイオグラム)》
MAN RAY *Sans titre (Rayogramme)* 1926



交通機関=JR恵比寿駅東口より徒歩8分 お車でのご来場はご遠慮下さい

東京都写真美術館 Tokyo Metropolitan Museum of Photography
〒150 東京都渋谷区恵比寿4-19-24 Tel. 03-3280-0031代

東京都写真美術館は、平成6年度に総合施設が現在の約2倍の規模で、開館します。